

陳情第159号

令和8年 6月17日

川崎市議会議長 原 典 之 様

宮前区在住者

横浜生田線（水沢工区）の早期開通に関する陳情

陳 情 の 要 旨

横浜生田線（水沢工区）の早期整備及び開通を求めます。

陳 情 の 理 由

私は、宮前区菅生に住んでおります。菅生地区は鉄道駅から離れており、住民にとって東急田園都市線たまプラーザ駅は通勤、通学、買物、通院など日常生活の拠点となっています。しかし、横浜生田線（水沢工区）、元石川線が未整備であるため、市側と横浜市側の道路ネットワークが十分に接続されておらず、たまプラーザ駅方面への移動において遠回りや交通渋滞が発生し、不便を感じています。

横浜生田線は本市と横浜市を結ぶ重要な都市計画道路であり、水沢工区の開通によって地域間の交通利便性の向上や周辺道路の渋滞緩和が期待されます。また、災害時や緊急時の交通確保、救急活動の円滑化（特に聖マリアンナ医科大学病院がある関係上）、防災・安全面からも重要な役割を果たすものと考えます。

特に菅生・犬蔵・水沢地区の住民にとっては最寄り駅へのアクセス改善につながり、日常生活において利便性向上に大きく寄与するものと期待しております。

つきましては、関係機関との連携を一層推進し、横浜生田線（水沢工区）、元石川線の早期整備及び開通に向けた取組を進めていただきたく、ここに陳情いたします。